

秋田わか杉国体・冬季大会.....2~7  
上桧木内の紙風船上げ.....8  
白岩城址燈火祭・火振りかまくら.....9  
学校体育施設の開放について.....17

## 秋田わか杉国体冬季大会

### 冬季スポーツの祭典

### 2月10日盛大に開幕





市民の手で  
成功させよう!



秋田わか杉国体

君のハートよ位置につけ 2007 第62回国民体育大会



軟式野球(成年男子)  
9/30 ▶ 10/3



カヌー  
スラローム・  
(ワイルドウォーター)  
9/30 ▶ 10/3



冬季大会スキー競技会  
スキー(アルペン)  
2/10 ▶ 13



馬術  
10/5 ▶ 9



デモス競技  
デュアスロン  
9/2

秋田わか杉国体 仙北市実行委員会

本大会開催まで212日 ◇カヌー・軟式野球・馬術競技 ◇デュアスロン(デモンストレーション)(3月1日現在)

## 第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会開会式

秋田わか杉国体のスタートとなる「第62回国民体育大会冬季大会スキー・バイアスロン競技会」が、2月10日、田沢湖スポーツセンター陸上競技場に秋篠宮殿下をお迎えし、開会式が行われ冬季スポーツの祭典が開幕しました。



開会式前に行われたアトラクションでは、生保内小学校5・6年生が雪んこととして出演し、羽織っているものを一斉に裏返したり、踊りで冬の「白」から春の「緑」への季節の移り変わりを表現



開会式前アトラクションの出演者全員が会場に登場し、盛大に演出



秋田ホルンクラブの会員によるホルン隊



藤里町志茂若郷土芸術会による駒踊り



西明寺・生保内・神代・角館の市内4中学校と角館高校と角館南高校の吹奏楽隊の演奏と、角館南高校や角館混声合唱団、コールセドルなどの合唱隊の合唱で国旗や大会旗、市旗などを掲揚



大曲中学校と大曲工業高校の先導パレード隊に続き、各都道府県の役員や選手団が角館南高校のプラカード嬢を先導に入場行進。最後にスギッチが描かれた小旗を持ち、「みなさまの温かいご声援をお願いします」と書かれた横断幕を持って秋田県選手団が入場



森喜朗大会会長(日本体育協会会長)があいさつ



秋田県選手団の成田巨樹選手が「厳しい風雪に耐えながらも、力強くまっすぐに成長し続ける秋田杉のように、秋田わか杉国体に参加するすべての人たちと、感動や喜びをわかち合えるよう、最後まで正々堂々、さわやかに競技することを誓います」と、選手宣誓



## 秋篠宮殿下のお言葉

第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催にあたり、全国各地から参加された選手、役員、そして地元秋田県のみなさんにお会いできましたことを大変うれしく思います。

国民体育大会は、これまでの長い歴史の中で、多くの関係者の熱意と努力によって支えられ、国民の健康増進とスポーツの普及振興に大きく貢献してまいりました。

この意義ある大会に、各都道府県の代表として参加された選手のみなさんには、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、参加者相互の、そして地元の方々との暖かい交流を深められるよう期待しております。

豊かな自然に恵まれたここ仙北市、鹿角市、そして由利本荘市において開催される、秋田わか杉国体冬季大会が「君のハートよ位置につけ」のスローガンのもと、いつまでもみなさんの心に残る実り多い大会となることを心から願ひ、私のあいさつといたします。

## 秋篠宮殿下お成り



秋篠宮殿下は、開会式前日の9日、秋田新幹線こまちでJR角館駅にご到着され、角館樺細工伝承館をご視察、翌10日は、だしのこ園ご視察、開会式にご臨席され、その後、思い出の潟分校をご視察されたほか、田沢湖オートキャンプ場では、火振りかまくらや紙風船上げを見学されました。

11日には、スキー競技をご覧いただきJR田沢湖駅からお戻りになられました。

秋田わか杉国体冬季大会スキー競技会で秋田県勢が  
**天皇杯(男女総合成績)186点で1位**  
**皇后杯(女子総合成績)65点で2位**

秋田県出場選手や仙北市出身選手の活躍を紹介  
 ジャイアントスラローム競技(たざわ湖スキー場・国体コース)



成年女子Aで優勝した  
 梅原玲奈選手(由利本荘市)



成年女子Aで3位の  
 加藤マリ選手(法政大学・仙北市)



表彰台に上がる梅原選手(中)と  
 加藤選手(右)



成年男子Cで6位の  
 高橋繁太郎選手(大仙市)



成年男子Bで4位の  
 生田康宏選手(鹿角市)



成年女子Bで4位の  
高橋育美選手  
(田沢湖スキー学校)



成年女子Bで3位の  
滝下樹理選手(秋田市)



表彰台に上がる滝下選手(左)  
と高橋選手(右)



少年女子に出場した  
長井亜友美選手(角館高校)



少年女子で5位の金子未里選手(角館高校)



少年男子で優勝した  
中村和司選手(花輪高校)



少年男子で8位の  
和田圭悟選手(花輪高校)



少年男子に出場した  
村田知至選手(角館高校)



少年男子に出場した  
高橋陽伸選手(角館高校)



少年男子に出場した小竹島一貴選手  
(青森山田高校・仙北市)

## クロスカントリー・複合(花輪スキー場)



クロスカントリー少年男子とリレーに  
出場した鈴木匠選手(鷹巣農林高校・仙  
北市)。リレーではアンカーを務め2位  
の成績を収めました。



スペシャルジャンプと複合に出場した飯島正徳選手(鷹巣農林高  
校・仙北市)と、鈴木亮選手(花輪高校・仙北市)。複合では、飯島選  
手が2位、鈴木選手が3位の成績を収めました。



# 秋田わか杉国体冬季大会スキー競技会を 盛り上げ・支えてくれたみなさまに感謝します

秋篠宮殿下のご臨席を賜って開会された第62回国民体育大会、冬季大会スキー競技会も、秋田県の総合優勝のもと盛会裡に終えることができました。

これも、偏に市民のみなさまの多大なるご協力や、陰ながら大会を支えて下さったボランティアのみなさまの心温まるご支援、大会関係者の心身を賭したご努力の賜と心から感謝申し上げます。

なお、大会の運営に際し、秋田県との連携の不十分さから、ご迷惑をお掛けした点もありましたが、しっかりと検証し秋の本大会には、万全の態勢で望みたいと、気持ちを新たにしております。何卒、市民のみなさまのこれまで以上のご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

冬季大会におけるみなさまのご支援、ご協力に対しまして、重ねて、感謝申し上げます。ありがとうございました。



国道46号沿いに田沢湖ロータリークラブ  
が作ったスギッチ



生保内久保地区のみなさん  
が作ったスギッチ



田沢湖駅前に横手市の職員や駅前  
町内会の皆さんが作ったかまくら



田沢湖駅に臨時設置された案内所。ボラン  
ティアの方や市職員が案内を担当



田沢湖観光情報センター「フォレイク」で行われた  
全国観光ポスター展



田沢湖駅で山口県選手団をお出迎え  
する刺巻地区のみなさん



角館寿楽荘を利用するお年寄りが、  
国旗や大会旗の小旗を作製



東北電力から選手や競技役員の  
みなさんへと、使い捨てカイロ  
が贈呈



駐車場の一角に設けられた物産ブースは、大勢の人で賑わいました



市内の小学生のみなさんが作製した応援のぼり旗は、ゴールエリアなどの会場に設置されました



毎年、田沢湖高原雪祭りでは雪像を作っているみなさんが、雪像を作って歓迎



ご協力いただいた、陸上自衛隊員のみなさん



状況によって、くさびを入れポールをセット



田沢湖水深委員会では、田沢湖高原に直径20cm、高さ10cmを目標に、日本一大きい「かまくら」を作って選手団を歓迎



早朝からご協力いただいた生保内中学校の生徒のみなさん



きのこ汁や山の芋鍋を振る舞うなど、婦人会のみなさんからご協力いただきました



優勝者に手渡された花束(左)と、入賞者に手渡されたスギツチのぬいぐるみ(右)は市内の方から、ボランティアで作っていただきました



競技役員のみなさんに、感謝の言葉を述べる秋田県選手団



# 願いをこめて夜空に舞い上がる 上桧木内の紙風船上げ

西木町上桧木内の小正月行事「上桧木内の紙風船上げ」が2月10日、紙風船広場(上桧木内大地田地内)で開催され、同地区8つの集落が約2ヶ月かけて制作した100個余りの紙風船が次々と冬の夜空に舞い上がりました。

紙風船上げは、江戸時代の科学者である平賀源内が、銅山の技術指導に訪れた際に、熱気球の原理を応用した遊びとして伝えたとも言われています。

最下部のタンポ(灯油をしみこませた布玉)に火が灯されると、紙風船に描かれた武者絵や美人画、「家内安全」「商売繁盛」「交通安全」「合格祈願」など願いをこめた文字が幻想的に浮かび上がり、ゆっくりと揺れながら夜空に舞い上がる様子は優美で、訪れた観光客らを魅了。夜空に浮かぶ灯りをいつまでも見上げていました。



山形県戸沢村から参加した紙風船



今年は秋田わか杉国体開催年とあって、キャラクターのスグッチを描き国体を応援する風船も目立ちました。





# 光のファンタジー 白岩城址燈火祭

白岩城址や前郷通り、本町通りに1,000個以上のかがり火を灯し、幻想的な光の世界を演出する「白岩城址燈火祭」が2月10日、角館町白岩平城を主会場に開催されました。

主会場では元気白岩ひでこ節大会や綱引き大会、火振りかまくら、花火打ち上げなどが行われ、集まった子どもから大人までみんなが盛り上がり白岩の冬のイベントを楽しんでいました。

# 冬の夜と彩る炎の輪 角館の火振りかまくら

角館町の小正月行事「角館の火振りかまくら」が2月13日に桧木内川沿いの桜並木駐車場を会場に、14日は角館町内の主会場9カ所ほか25カ所で行われ、夜空を焦がすようにいくつもの炎の輪が浮かび上がりました。

400年以上の伝統を持つ「火振りかまくら」は、縄のついた炭俵に火をつけ自分の身体の周りを回し、田んぼの厄を祓うとともに五穀豊穡、無病息災、家内安全を祈願する伝統行事です。

観光客らも飛び入り参加で火振りかまくらを体験。炎の迫力に驚き怖がってすぐに手を放してしまう人や「感激した」と興奮気味に何度もチャレンジする人などもありました。



13日の会場では餅まき、上桧木内の紙風船上げ、打ち上げ花火も行われ、訪れた人たちを喜ばせてくれました。



## 第29回児童生徒県南美術展

仙北市立角館町平福記念美術館で12月5日から1月28日まで開催された第29回児童生徒県南美術展の表彰式が1月27日に同美術館で行われ、特賞に輝いた23人に賞状と記念品が贈られました。

この美術展には、県南地域の小中学校のうち107校から1,223点の作品が出品され、審査の結果23点が特賞、220点が奨励賞を受賞され、980点が入選となりました。

審査委員長の佐々木良三秋田大学名誉教授は、「芸術は、新しいものを考える発想が大事。工夫する力が必要で、今回特賞に選ばれた人は、みんなと違うことをちょっと考えたところが評価された」と講評し、受賞作品を参考に解説されました。

特賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)



自分の作品の前で記念撮影

**仙北市長賞** 田中陸(仙南東小1年) 小山田海都(双葉小2年) 武田莉朋(西馬音内小4年) 田口春香(生保内小6年) 田代智哉(湯沢南中3年)  
**仙北市議会議長賞** 加藤安理沙(峰吉川小1年) とよしまさやか(船岡小1年)  
**藤井優賞**(高梨小5年) 阿部由佳(土川小6年) 増田健虎(金沢小6年)  
**仙北市教育長賞** 鈴木貴信(中川小2年) 菅奎太(中山小4年) 羽崎恵美(角館西小6年) 角田つぐみ(生保内中3年) 沼倉颯希(湯沢南中1年)  
**角館町平福記念美術館長賞** 井上愛理(四ツ屋小3年) 岩本祐也(三関小3年) 斎藤圭(岩崎小5年) 加藤政和(仙北中2年) 佐々木千央(大森中2年)  
**秋田魁新報社賞** 佐藤なつき(新成小4年) **NHK秋田放送局賞** 小松谷翔平(増田中1年) **AAB秋田朝日放送賞** 高貝孝子(太田中1年)

### 平福記念美術館からのお知らせ

3月15日～4月5日

『春休み親子ふれあい美術鑑賞』

※受付に「来ました」と話してください。

何かあるかも…

#### 展示内容

- ◇平福穂庵・百穂展 2/5～4/5
- ◇館藏品展 2/5～4/5
- ◇第4回角館高等学校写真部・美術部展 3/9～3/20
- ◇第50回記念北虹美術展 3/21～4/5

## 十和田八幡平国立公園

### 八幡平地域指定50周年記念式典

十和田八幡平国立公園八幡平地域が国立公園指定50周年を迎え、1月29日、駒ヶ岳観光ホテルで記念式典が開催されました。

当日は、これまで自然公園の維持管理に努められてこられた人に感謝状が手渡されたほか、温泉ジャーナリストの野口悦男氏から「八幡平地域の特徴を活かした観光について」という演題で記念講演が行われました。

野口氏は昭和48年ごろから始まった秘湯のブームから現在までの温泉宿の人気の移り変わりや、今人気のある温泉地が、人気となるまでの取り組みを紹介するなど、多くの温泉を見てきた経験からの講演となりました。



講演する野口氏

当日の受賞者(敬称略)

南八幡平地区パークボランティア会長 奥州谷武美 八幡平を美しくする会南八幡平支部支部長 佐々木幸司  
 元自然公園保護管理員 木村秀美 町営国見山荘清掃員国見地区公衆トイレ清掃員 安本ケイ子  
 元自然公園保護管理員 故 安本勝麻 南岩手山岳遭難対策委員会稗石救助隊隊長 原誠

## 第1回仙北市芸術文化章授章式

### 並びに新春の集い

仙北市芸術文化協会(佐藤貞一会長)主催の第1回仙北市芸術文化章授章式が、2月16日、たざわこ芸術村で開催されました。

当日は、世界に向けた芸術文化の発信拠点を確立された、たざわこ芸術村・わらび座(田沢湖) 茶道や華道の普及発展に尽力されている木村リウ氏(角館町) 伝統芸能の普及に尽力されている鈴木隆行氏(西木町) 地域文化の保存と発展などに尽力されている大山文夫氏(田沢湖)の1団体3個人に、芸術文化章が贈られました。



佐藤会長から木村氏(右)に芸術文化章贈呈

## おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

1月20日、西木町榎木内の橋本キチエさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



## からだところの気づきのレッスン

国際フェルデンクライス連盟規定公認講師の加藤俊朗先生を講師に迎え、「からだところの気づきのレッスン」が1月21日、健康増進センターで行われました。

加藤先生は、欧米で注目されているフェルデンクライス身体法と、東洋の気を融合させた加藤メソッドという独自のトレーニング法を考案。当日は、呼吸するとき息を吐くほうに意識を切り替えることや丹田を意識することなど、元気になるための呼吸法をレッスンしました。

参加者からは「体が軽くなるような感じがした」「意識することによって息を丁寧に吐くようになった」といった感想が聞かれました。



呼吸について説明する加藤先生

なお、このレッスンは月1回行われています。興味のある方は、健康増進センター坂本までご連絡下さい。

加藤先生は、欧米で注目されているフェルデンクライス身体法と、東洋の気を融合させた加藤メソッドという独自のトレーニング法を考案。当日は、呼吸するとき息を吐くほうに意識を切り替えることや丹田を意識することなど、元気になるための呼吸法をレッスンしました。

## 仙北市市税等収納対策本部 設置

近年、市税、国民健康保険税とともに各種使用料及び手数料においても滞納額が増加していることから、納税等の公平性と健全な行政運営の財源を確保し、滞納額を縮減することを全庁体制で取り組むため、平成19年2月1日に仙北市市税等収納対策本部を設置しました。

本部長に助役、副本部長に総務部長及び市民福祉部長の職にある者が充たり、滞納整理の基本方針等を検討する本部員は本部長ほか22名、基本方針等を受け行政サービスの制限等を含めた収納業務に関する検討を行う収納対策班を23名としました。

今後各方面から協力をいただき検討していくこととなりますが、全庁体制としての取り組みに対してご意見をいただくとともに、納税等の公平性が保たれるようよろしくお願いします。

仙北市市税等収納対策本部事務局 総務部税務課 TEL(43)1117

## 仙北市の特産品の開発・展示会 仙北市ブランドの確立を目指して!

新たに開発された加工食品や工芸品の展示会が1月26日、湖畔の杜ビールレストランORAEで開催されました。この展示会は仙北市商工会が行っている「小規模事業者新事業全国展開支援事業」の一環で、漬け物が入った饅頭やおやき、国体のマスコットスギッチをモチーフにしたクッキーやビールなど様々な新商品が出品されました。



## 救急車が新しくなりました

田沢湖消防分署に、2月8日新しい救急車が配備されました。

特徴として、ボディが大きくなったことに伴い、天井や室内空間が広がりました。資機材も新しくなり室内灯も多く設置され、以前より明るく救急隊員の活動もしやすくなっています。また、今までの救急装備品のほか、AED(自動体外式除細動器：電気ショック)も積載されています。



市役所玄関に掲げられた看板

## 宝くじ助成金で貸出用テントを購入

(財)自治総合センターでは、宝くじの普及事業の一環として、地域の自主的なコミュニティ活動の健全な発展を図るため、「コミュニティ助成金」を交付し、豊かな地域づくりを応援しています。

このほど、市ではこの宝くじ助成金をもとに地域のコミュニティ活動に使用する、貸出用テントを購入しました。

購入したテントの利用により、地域のコミュニティ活動の一層の推進はもちろん、市内外の市民交流を活発化させることで地域を活性化させ、元気なまちづくりに貢献してくれるものと期待しています。



重要文化財「草薙家」で行われた放水訓練

## 文化財を火災から守ろう！ 文化財防火デー防災訓練

文化財防火デーの1月26日に田沢湖の「草薙家」で防災訓練が実施され、消防団や消防署、市関係者等30人が参加。119番通報や放水訓練のほか消火器による消火訓練が行われました。

また、これに先立ち1月21日には西木町の「大国主神社」で防災訓練が行われました。地元住民や消防関係者など50人が参加し、119番通報、バケツリレーによる初期消火訓練や消防団による放水訓練が行われました。

## 紙風船西木ふるさと会総会開催

2月18日、東京上野精養軒を会場に第18回紙風船西木ふるさと会(会長熊谷久)総会と懇親会が開催され、約110人が参加しました。

当日は、石黒市長や佐藤議長、佐藤市議、門脇市議、国会議員、門脇県議、田沢湖会、角館会をはじめ市関係者や団体のみなさんが出席し、西木町出身の直木賞作家西木正明氏の講演等が行われたほか、むらっこ物産館も出店しました。

第2部では、演歌歌手や会員による玄人はだしの民謡や踊りに時間の経つのも忘れて酔いしれ、ふるさとを偲び合い懇親を深め、来年2月17日の上野の山での再会を誓っていました。



## 「福は内！鬼は外！」節分祭の豆まき

立春の前日、2月3日に角館町の神明社で「節分祭」が行われました。

神明社の氏子や33歳、42歳の厄払い、後厄を済ませた代表、遷暦を迎えた方々の代表などにより豆や紅白餅、お菓子などがまかれると、集まった約200人の人たちは福を呼び込もうと一斉に手をのばしていました。

豆まきが終わると、参加した子どもたちは手に持ちきれないほどの豆やお菓子を抱え喜んでいました。



## 角館高校の教育実践報告

本校では昨年に引き続き韓国の明文高等学校との交流事業を実施いたしました。今年は1月22日から25日までの日程で22名の生徒さんが来校し、武家屋敷を見学したりスキー授業などを体験したりしました。短い交流期間ではありましたが、双方の国の生徒さんにとっては忘れがたい時間となったようです。今回はホームステイを引き受けて下さったご家庭の方々のご感想をとおして、交流の様子を紹介します。

2泊3日ということでホームステイをお受けしたのですが、言葉の違いや文化の違いの不安もありました。情報センターから韓国語の本も借りてきました。そして受け入れ。家族が少ないということで2人の学生が我が家にお見えになったわけです。来てからは身振り手振りとかたどたどしい英語を使いコミュニケーションを取りました。子ども達はとても礼儀正しくてさわやかな子達でした。あつという間の2日間でした。毎日何の変化もない我が家に新しい風が吹いていた気がします。そしてこのような機会を与えてくださったことに感謝します。カムサハムニダ

今回初めてホストファミリーになって韓国の生徒が我が家に来ることになり、しかも英語でしかほとんど話せないということでちゃんと話が通じ合えるか不安でした。最初は日本語で明るく笑顔で挨拶してくれたので、ほっとして何とか自己紹介をして和やかな雰囲気になりました。思っていた以上に家の娘が英語で一生懸命会話をされていて、驚いたり笑ったりしている様子を見て「こんな事は滅多に出来ない。いい機会を与えてもらったなあ」とつくづく思いました。旅の疲れも見せずになげに明るく振る舞っている彼女を見て、2泊3日の我が家のホームステイも楽しく充実したものにならないといけないなと思いました。食事の面では慣れない日本食のせいとかあまり進まなかったようですが、2日目の夜に焼き肉をしたら、気に入ってくれたらしく食べてくれたのでほっとしました。あつという間に2泊3日が過ぎてしまい、お別れの時が来たらなんだか寂しくなりました。たくさんの良い思い出が出来て我が家にとっても、一生忘れられない良い経験になりました。

学校から「韓国の高校生をホームステイさせてもらえないだろうか」という話があり、悩みました。学校からは「子どもの友達が泊まりに来たと思う程度の意識で受け入れて貰えればよい」ということでしたし、我が家の二女が、一昨年、町の海外研修事業でオーストラリアの家族に短期のホームステイをしたことがあったので、その時の恩返しのつもりで受け入れを決意しました。

最初は学校からいわれたとおり、一般の日本の家庭の雰囲気味わって貰えればと思っていましたが、受け入れの日が近づくにつれて次第に「あれもしてあげたい」「これもしてあげたい」という気持ちが大きくなり、親の方が興奮してきました。

1月23日は「どんな人が来るのかな」と緊張しながら迎えに行きましたが、その辺にいる日本人と何ら変わりがなく安心しました。けれども相手は韓国人。私たちはハングルは全くわからないし、相手は日本語が全くわからない。娘の乏しい英会話能力だけが頼りで、これから3日間どうしたらいいものかと不安で一杯になりました。

最初はお互いに緊張して、身振り手振りでコミュニケーションを取っていましたが、「案ずるより産むが易し」ではないが、次第にうち解けて英語で意思疎通をはかっている娘が頼もしく感じられました。2日目の夜には、時間の経つのも忘れ家族みんなで楽しい時間を過ごし、気がつけば深夜になっていました。

たった一人で外国人の家にホームステイし、全く頼るものがなく心細かったと思いますが、「鄭 收演」あなたは偉かった。あなたにとってはかなりのカルチャーショックだったでしょうが、受け入れ側の我が家でも良い意味でのカルチャーショックを感じ、我が家の子ども達にはよい経験と刺激になったと思います。

今回このような機会に恵まれたことに感謝しております。「鄭 收演」が帰った後しばらくは、家族が一人減ったような気持ちになりましたが、またいつか会える日が来ることを楽しみにしています。



角高生と一緒に作ったさつま汁おいしかったな。(調理授業体験)



韓国では珍しい雪とひととき戯れました。(雪遊び体験)

# 新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました図書を紹介します

エラいところに嫁いでしまった！ (横村君子)  
 最愛 (真保裕一)  
 100万分の1の恋人 (榊邦彦)  
 父・藤沢周平との暮し (遠藤展子)  
 それでも住みたいフランス (飛幡祐規)  
 41歳からのクラシック (みちとみ俊郎)  
 宇宙に果てはあるか (吉田伸夫)  
 ぼっぺん (石田千)  
 風は山河より 第三巻 (宮城谷昌光)  
 あなたが、いなかった、あなた (平野啓一郎)  
 フィッシュストーリー (伊坂幸太郎)  
 所轄刑事・麻生龍太郎 (柴田よしき)  
 でっちあげ (福田ますみ)  
 將軍様の鉄道 (国分隼人)  
 図書準備室 (田中慎弥)  
 貧困の光景 (曾野綾子)  
 凶悪 (「新潮45」編集部)  
 白洲次郎・正子の食卓 (牧山桂子)  
 フィレンツェ・ルネサンス55の至宝 (森田義之)  
 パウル・クレー 絵画のたくらみ (前田富士男ほか)  
 阿川弘之全集 18巻 (阿川弘之)  
 「法令遵守」が日本を滅ぼす (郷原信郎)  
 徳川將軍家の演出力 (安藤優一郎)  
 使ってみたい映画の英語 (藤枝善之)  
 字がうまくなる (猪塚恵美子)

狂気という隣人 (岩波明)  
 化生の海 (内田康夫)  
 寝ても覚めても本の虫 (児玉清)  
 すばらしき愚民社会 (小谷野敦)  
 枕草子 REMIX (酒井順子)  
 美しい魂 (島田雅彦)  
 終着駅 (白川道)  
 パラサイト・イヴ (瀬名秀明)  
 風極の岬 (夏樹静子)  
 高知・龍馬 殺人街道 (西村京太郎)  
 笑う怪獣 ミステリ劇場 (西澤保彦)  
 金門島流離譚 (船戸与一)  
 アクセス (菅田哲也)  
 学校では習わない江戸時代 (山本博文)  
 李香蘭 私の半生 (山口淑子・藤原作弥)  
 人間万事塞翁が丙午 (青島幸男)  
 8月の果て<上・下> (柳英里)  
 ゴッホは欺く<上・下> (ジェフリー・アーチャー)  
 逃げてゆく愛 (ペルンハルト・シュリンク)  
 オーレ! 1 (能田達規)  
 ゴッドサイダー セカンド 11 (巻来功士)  
 エンジェル・ハート 21 (北条司)  
 エンジェル・ハート 21 (初回限定版)(北条司)  
 タネダミキオでございます。 1 (佐藤大吾)

## 学習資料館からお知らせ

仙北市総合情報センター・学習資料館は、西宮家(田町側)向かいにあります。

ビデオ・CDも貸出しております。どうぞご利用下さい。

開館時間 火曜日～土曜日 午前9時から午後7時

日曜日 午前9時から午後5時 (休館日は月曜日、祝日、月末)

## 田沢湖図書館だより

### 今月のおすすめ

#### 「未来のきみが待つ場所へ」

小学生の頃からいじめの連続、中学の成績はオール1。そんな著者が今は高校の教師になりました。読む人に、希望と勇気を与える半生記です。

(宮本延春著 講談社)



#### 「後継学」

武田信玄と勝頼、徳川家康と秀忠。このような戦国時代の武将を例にあげながら、時代をこえた組織の継承と繁栄を考える1冊です。

(加来耕三著 時事通信社)

## 新着図書紹介

夢か現か (高井有一)  
 まとい大名 (山本一力)  
 はじめての写経 (ひろさちや)  
 コンサートへ行こう (千住真理子)  
 山本勘助のすべて (上野晴朗)  
 警察庁から来た男 (佐々木護)  
 たいせつなひと (竹本聖)  
 教育を変える学校図書館 (塩見昇)  
 記念樹 (三上常夫)  
 逃げ出した死体 (栗本薫)

### 3月の休館日

5日(月) 12日(月) 19日(月)  
 21日(春分の日) 26日(月)

## ヨーガ教室でリフレッシュ

西木公民館ではスポーツインストラクターの小松尚子さん(大仙市)を講師に、12月21日から9回シリーズでヨーガ教室を開催しています。

寒くなるとどうしても体を動かす機会も少なくなり、家にこもりがちになってしまいますね。そんな体を週一回でもリフレッシュして、さらには心もリフレッシュ。1時間のヨーガで硬くなった体がほぐされ、皆さんスッキリ顔です。



## 巻き寿司・寒天作り教室



2月4日(日)、神代就業改善センターを会場に開催した巻き寿司・寒天作り教室では、初心者からベテランまで43名の参加者が熱心に講師の草薨貞子さんの実技を学んでいました。

巻き寿司や寒天といった料理は基本的な料理のようですが、普段はなかなか作る機会が無く、「一度きちんと習っておきたい」といった方が多かったようです。巻き寿司の巻き方や切り方、また玉子の焼き方等を一生懸命メモを取る方、質問する方も見られました。

受講生が43名と多かったのですが、参加者の皆さんで知恵を出し合い、譲り合い、和気藹々とした教室となりました。また「大勢の方々とお知りあいになれて良かった」「皆さんの家庭の料理方法が学べて参考になった」と好評でした。

最後には、自分達で作った巻き寿司や寒天などを受け取り、満足そうでした。

公民館では今後も郷土料理、伝統料理教室を開催する予定です。但し、会場の広さや講師の教えられる人数に限りがありますので、定員となり次第締め切らせていただいております。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、御理解のほどよろしくお願い申し上げます。



## カントリードール教室

1月末から田沢湖総合開発センターを会場に、カントリードール(布人形)作り教室を開催しています。

教室には洋裁やパッチワーク教室を経験している方々も多いのですが、人形作りに関してはほとんどの方が初心者でした。

全9回コースの教室も半ばを迎え、既に小さな人形を一つ完成させており、今度は少し大きな人形に挑戦しています。

カントリードールは、もともとはアメリカの開拓時代に生まれた手作り人形です。物不足の厳しい生活の中、着古しの服を利用し、お母さんが子どもに与えた事が始まりとされています。

講師に藤原恵さんを迎えたこの教室では、藤原さんの選んだ生地で素朴な風合いを出し、おおらかで明るく、それでいておしゃれ心を失わない、愛すべき人形たちを生み出しています。

また、簡単に陶器にデザイン出来る、ポーセラーツ教室も随時募集しています。

興味のある方は、田沢湖公民館(43-1061)にお問い合わせ下さい。



## 生活の書道教室開催

西木公民館では門脇佐岐子さん(西木町門屋)を講師に、筆を使って、のし袋などの表書きを練習する生活の書道教室を開催しています。

いつも、のし袋に向かって「さらさらと書けたらなあ」と思っていますよね。

参加者の皆さんは時間いっぱい、とても一生懸命練習しています。



## 公民大学3月予定表

角館公民館

内容	日	時刻	会場
公民大学 郷土研究学科	13日	10:30	角館公民館
公民大学 書道学科(専門)	7日	13:30	角館公民館

# 国民年金



## 国民年金保険料の納付は…口座振替をご利用ください

平成19年度の国民年金保険料は14,100円(1ヶ月分)です。  
口座振替をご利用になりますと、いろいろな割引方法があります。

### ★口座振替で1年前納すると、3,550円の割引

1年間分を4月末日に口座振替すると、年間で3,550円の割引となります。

### ★早期制度を利用すると、毎月50円の割引

月々の保険料を当月(例・4月分を4月末日)に口座振替すると、毎月の保険料が50円の割引となります。

### ★6ヶ月前納で年間1,920円の割引

4月から9月分までを4月末日に、10月から翌年3月分までを10月末日にそれぞれ口座振替すると年間で1,920円の割引(4月末日・10月末日に960円ずつの割引)となります。

## ●手続きの方法は…

新たに口座振替を申込みされる方は、「国民年金保険料口座振替納付申出書」に必要事項を記入し、ご利用の金融機関等の届出印を押印のうえ、最寄りの社会保険事務所または金融機関等へ提出してください。

## ●口座振替のできるどころ

銀行・信用金庫・郵便局  
農協・信用組合・労働金庫

※お申込みが3月以降になりますと、4月末日の口座振替の登録に間に合わない場合がありますので、早めの手続きをお願いします。

詳しくは、最寄りの社会保険事務所、または社会保険庁ホームページをご利用ください。

<http://www.sia.go.jp/>

社会保険庁ホームページでは、年金Q&Aのほか、年金見込額の試算ができる「年金に関するご相談」のコーナーを始め、健康保険などの医療保険制度に関する情報も満載です。

## 仙北市の医療費(12月診療分)

### ●国保

世帯数	6,917戸
被保険者数	14,962人
(老人保健以外)	10,952人
総医療費	16,986万2千円
1人あたり医療費	15,510円

### ●老人保険

加入者	5,645人
総医療費	30,996万7千円
一人あたり医療費	54,910円

### ●福祉医療

受給者	3,474人
個人負担への助成額	1,633万1千円
1人あたり助成額	4,701円



# 学校体育施設の開放について

地域住民のスポーツ・レクリエーション活動の場及び子どもの遊びの場を提供するため、学校教育活動に支障のない範囲で学校体育施設を開放します。

使用方法は4月1日から次のようになります。

## 1. 使用対象

### (1) 登録した団体

仙北市在住・在学・在勤の方で組織した団体で

- ① 構成員は、成人を含む10名以上であること。
- ② 「学校施設管理運営委員(以下、運営委員)」の職務を遂行できる適格者のいる団体であること。

### (2) 団体登録の手続き

- ① 登録申請書は、教育委員会生涯学習課に直接提出する。
- ② 登録にあたっては、各団体で代表者のほかに運営委員2名を選任し申請する。
- ③ 運営委員は、満20歳以上の成人で職務遂行のできる者であること。
- ④ 登録にあたっては、構成員名簿を添付して申請すること。
- ① 登録有効期間は、登録証が交付されてから年度末(3月31日)までとする。

## 【登録の流れ】

団体  
(スポ少を含む)

※団体登録  
申請書提出

仙北市教育委員会  
生涯学習課

※団体登録証交付  
※運営委員証交付

団体  
(運営委員)

## 2. 使用手続きと使用方法

(1) 毎月15日より翌月分の受付開始。各団体の運営委員は申請書を使用する日の10日前まで生涯学習課に提出し、許可を得なければならない。

### (2) 体育館使用の場合

運営委員は、使用日に鍵管理人に運営委員証を提示し、鍵を受け取る。施設使用后、原状回復、施設設備、施錠等の点検をし、鍵管理人に鍵を返却する。運営委員は、その都度使用報告書を作成し、月末までにまとめて生涯学習課に提出する。

### グラウンド使用の場合

運営委員は、使用后、原状回復、施設設備の点検をし、その都度使用報告書を作成し、月末までにまとめて生涯学習課に提出する。

※鍵管理人は各学校区ごとに教育委員会が委嘱する。

※使用許可申請書・使用報告書はFAXでも可とする。

## 3. 開放時間と使用日数・時間

(1) 開放時間は、各学校が決めた時間とする。

(2) 使用日数は、1団体1週につき3日以内とする。(但し、スポ少は4日以内)

(3) 使用時間は1回につき、4時間以内とする。

※開放しない日 8月13日～15日 / 12月28日～翌年1月3日

※スポーツ少年団が使用する場合には、1回当たりの使用時間は、2時間を越えないこと。(但し、大会等の関係で使用する場合はその限りではない)

● 詳細につきましては、仙北市教育委員会生涯学習課に  
直接お問い合わせください。 TEL(43)3383 FAX(54)1727

# 仙北市国民保護計画(案)

## ご意見をお寄せください

仙北市では、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」(国民保護法)に基づき、「仙北市国民保護計画」を策定中です。

この計画は、武力攻撃事態や大規模テロ等に対して、市民の生命・財産を保護するための措置を的確かつ迅速に実施するよう定める計画です。皆さんの意見を踏まえ、市国民保護協議会において協議し、策定いたしますのでご意見をお寄せください。

## 募集要項

■募集期間:3月1日(木)～3月20日(火)

■募集対象:仙北市民及び仙北市に通勤、通学する者

■意見の提出方法

環境防災課(角館庁舎)、田沢湖地域センター総合窓口課及び西木地域センター総合窓口課に備え付けの意見書用紙又は、ホームページから様式をダウンロードし、下記により提出願います。

◇郵便・FAX・電子メールによる場合

〒014-0392 仙北市角館町東勝楽丁19番地

仙北市役所市民福祉部環境防災課 交通防災係 宛

FAX (54)1737 E-mail semboku@city.semboku.akita.jp

(メールアドレスを明記の上お送りください)

◇直接提出される場合

環境防災課宛の封筒に入れて、市役所各庁舎及び出張所窓口にて提出願います。

■計画書(案)の閲覧場所

環境防災課(角館庁舎)／田沢湖地域センター総合窓口課／西木地域センター総合窓口課

■問合せ:仙北市環境防災課 交通防災係 TEL(43)3308

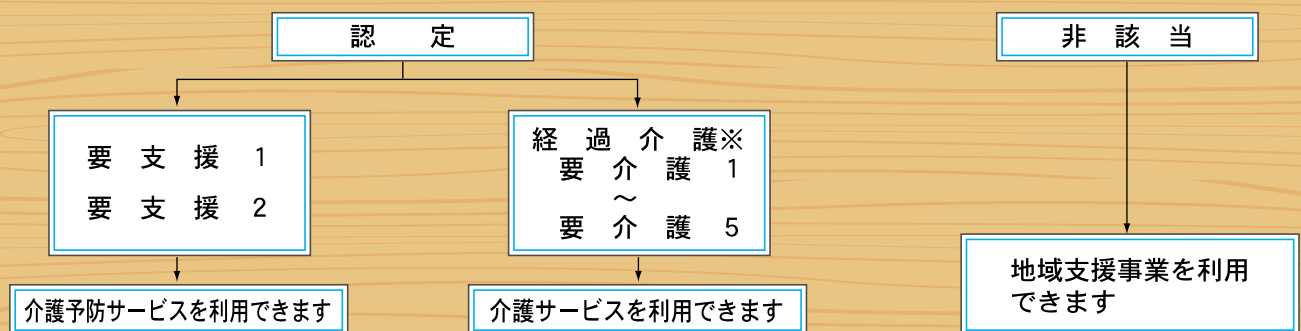
## 介護保険事務所からのお知らせ

# 平成19年4月から「介護予防サービス」が始まります

介護保険のサービスを利用するときは、まず「要介護認定」を受けていただきます。その際「要支援1」「要支援2」と認定された方は、状態を改善し悪化を防ぐ「介護予防サービス」を利用できます。「要介護1」から「要介護5」と認定された方は、これまでどおりの介護サービスを利用できます。

介護予防サービスとは、住宅サービスに筋力の向上や栄養改善、口腔機能の改善など介護予防を目的とした内容が組み込まれたものです。

介護予防サービスの利用については、これまで介護サービスを利用して、更新申請等で「要支援1」「要支援2」と認定を受けた方は担当のケアマネジャーに、また、初めて申請して「要支援1」「要支援2」と認定された方は、地域包括支援センターにご連絡ください。



※現在経過介護を認定されている方は、その有効期間終了まで介護サービスを利用することができます。

【問い合わせ先】

介護保険事務所

TEL 0187-86-3912

仙北市包括支援センター

TEL 43-9071

**税務職員募集  
(大学卒業程度)**

仙台国税局では、地元の大学に通っている方、首都圏からUターンして公務員を目指す方など、東北の風土に慣れ親しんだバイタリティあふれる職員を募集しています。

今回募集を行うのは、試験内容が大学卒業程度の「国税専門官」です。

**受験資格**

昭和53年4月2日から昭和61年4月1日生まれの者  
昭和61年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

- (1) 大学を卒業した者及び平成20年3月までに大学を卒業する見込の者
- (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

**受験申込受付期間**

4月2日(月)~4月13日(金)

**受験申込書の請求**

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局

**問合せ**

仙台国税局人事第二課  
TEL022(263)1111 内線3236

**市県民税の申告は3月15日までです  
忘れずに申告しましょう**

申告がない場合は、所得等各種証明書が発行されなかったり、国民健康保険税の軽減制度が適用されなかったりする場合がありますので、必ず期限内に申告を!!

問合せ:仙北市税務課 TEL(43)1117

**品目横断的経営安定対策**

◇ 加入手続きが始まります ◇

**対象農業者** 認定農業者(4ha以上)  
集落営農組織(20ha以上)

経営規模要件には、中山間地域の地域特例や所得水準の所得特例等がありますので、関係機関にご相談ください。

**対象農産物** 生産条件不利補正対策(麦・大豆)  
収入減少影響緩和対策(米・麦・大豆)

**加入手続き** 米・大豆作付者  
(平成19年4月1日~6月30日)

**問合せ**

秋田農政事務所地域第四課 TEL0187(63)3220  
仙北市産業観光部農政課 TEL0187(43)2206  
JA秋田おばこ営農企画課(各営農センター)

**水道料金振替日  
▶ 3月26日(月)**

**仙北市ミニ統計1月**

■人口	男	15,092人
	女	16,956人
	計	32,048人
■世帯数		10,855世帯
■出生		19人
■死亡		47人
■結婚		15組
■転入		26人
■転出		50人
■火災		0件
■交通事故(うち死傷者)		5件(6人)
■飲酒運転違反者		3人
■ゴミ処理量(うち資源ゴミ)		1,003.9t(66.1t)
■建築確認件数		5件
■農地転用件数		3件

**3月の心配ごと相談日**

社会福祉協議会による心配ごと相談日の日程です。気軽にご利用ください。

角館地区 (社会福祉協議会角館支所)	3月 1日(木)	13:00~16:00
	3月 8日(木)	13:00~16:00
	3月15日(木)	13:00~16:00
	3月29日(木)	13:00~16:00
白岩地区(白岩集落センター)	3月22日(木)	13:00~16:00
生保内地区(総合開発センター)	3月 7日(水)	13:00~16:00
	3月22日(木)	13:00~16:00
神代地区(神代出張所)	3月14日(水)	13:00~16:00
田沢地区(田沢交流センター)	3月28日(水)	13:00~16:00
西木地区(西木公民館)	3月15日(木)	10:00~12:00

どの地域の会場でも相談に応じます。

問合せ:仙北市社会福祉協議会 TEL(52)1624 / FAX(55)1815

善意 ありがとうございます

(1月受付分)

社会福祉協議会へ…

香典返し寄附

- ・ 稲田明さん(生保内字武蔵野)
- ・ 千葉忠典さん(潟字頭無)
- ・ 山形則男さん(雲然荒屋敷)
- ・ 高田喜代重さん(小松字本町)
- ・ 坂井謙太郎さん(生保内字黒沢)
- ・ 伊藤有紀子さん(田沢字寺下)
- ・ 橋利男さん(桧木内字長戸呂)
- ・ 木元武久さん(西荒井字熊野田)
- ・ 大澤清さん(川原三月三日)
- ・ 古村トイさん(生保内字武蔵野)

角館寿楽荘へ寄付…

伊藤長一さん(大仙市太田)

清眺苑へ善意・奉仕・慰問…

- ・ JAつくし会
- ・ 鈴木敏子さん(生保内字武蔵野)
- ・ 福茶の会 玉川遠州流 鈴木敏子社中

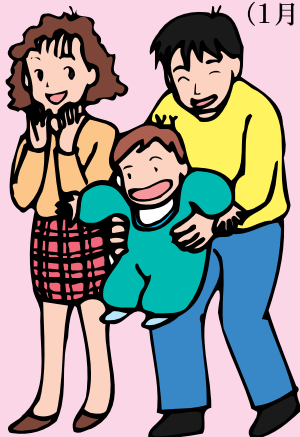
平福記念美術館へ寄贈…

- ・ 大嶋道子さん(秋田市)

お誕生おめでとうございます

氏名	保護者	住所
千葉 穂 <sup>す</sup> 真 <sup>ま</sup> 鈴 <sup>れ</sup> 奈 <sup>な</sup>	薫	生保内字中村
住吉 真 <sup>ま</sup> 奈 <sup>な</sup> 秀 <sup>しゆ</sup> 之 <sup>し</sup>	秀之	生保内字堂ノ前
藤村 真 <sup>ま</sup> 希 <sup>き</sup> 一 <sup>いち</sup> 也 <sup>や</sup>	一也	生保内字黒沢野
田口 理 <sup>り</sup> 希 <sup>き</sup> 希 <sup>き</sup> 奈 <sup>な</sup> 椰 <sup>や</sup>	康男	生保内字下滝沢
稲田 理 <sup>り</sup> あ <sup>あ</sup> 希 <sup>き</sup> 希 <sup>き</sup> 奈 <sup>な</sup> 亨 <sup>やう</sup>	亨	生保内字武蔵野
金田 光 <sup>くわう</sup> 希 <sup>き</sup> 俊 <sup>しゆん</sup> 司 <sup>し</sup>	俊司	生保内字武蔵野
高橋 光 <sup>くわう</sup> 鉄 <sup>てつ</sup> 兵 <sup>へい</sup>	鉄兵	生保内字武蔵野
田口 結 <sup>むす</sup> あ <sup>あ</sup> 鉄 <sup>てつ</sup> 愛 <sup>あい</sup>	恭平	生保内字街道ノ上
佐々木 も <sup>も</sup> 太 <sup>た</sup> 茂 <sup>しげ</sup> 信 <sup>のぶ</sup>	茂信	小松字羽根ヶ台
藤村 康 <sup>かづ</sup> 太 <sup>た</sup> 徳 <sup>とく</sup> 克 <sup>かつ</sup>	徳克	岡崎字三嶋
佐藤 帆 <sup>ほ</sup> 一 <sup>いち</sup> 裕 <sup>ゆう</sup> 治 <sup>ぢ</sup>	裕治	梅沢字東田
山崎 栄 <sup>えい</sup> 輔 <sup>すけ</sup> 吉 <sup>きち</sup> 勝 <sup>かつ</sup>	吉勝	細越町
藤枝 祐 <sup>ゆう</sup> 喜 <sup>き</sup> 伸 <sup>のぶ</sup>	伸	小勝田柳田
渡部 晴 <sup>はる</sup> 奈 <sup>な</sup> 敏 <sup>みん</sup> 和 <sup>わ</sup>	敏和	小勝田中川原
伊藤 小 <sup>こ</sup> 夏 <sup>なつ</sup> 秀 <sup>しゆ</sup> 彦 <sup>ひこ</sup>	秀彦	雲然荒屋敷
橋本 実 <sup>み</sup> 空 <sup>くう</sup> 護 <sup>ご</sup>	護	上桧木内字西下戸沢
浅利 奈 <sup>な</sup> 那 <sup>な</sup> 克 <sup>かつ</sup> 伸 <sup>のぶ</sup>	克伸	桧木内字大台野
佐藤 千 <sup>ち</sup> 尋 <sup>ひ</sup> 一 <sup>いち</sup> 幸 <sup>さい</sup>	一幸	門屋字道目木

(1月届出分・敬称略)



おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
今野 勇一	54	生保内字下高野
松橋 次郎	53	生保内字武蔵野
古村 光一	84	生保内字武蔵野
須田 直治	74	生保内字宮ノ後
稲坂 徳雄	90	生保内字浮世坂
田本 力ミ	86	生保内字大谷地
戸村 テサツ	79	刺巻字六枚
千村 アヤ子	79	刺巻字大道
伊藤 重正	88	田沢字道目木
三川 清廣	98	田沢字寺下
草薨 良八	74	小松字二枚橋
高橋 ヤスユ	84	卒田字中野
高能 ヤスユ	84	卒田字上信田
美藤 美宏	87	卒田字大石野
佐藤 キエ子	75	卒田字早稲田
藤井 ヨシエ	76	鳥木沢
三浦 ヤエノ	89	菅沢
橋本 ハルノ	97	蘭田中村
小松 勝美	72	上菅沢
千葉 一子	51	菅沢
上野 力マチ	50	上菅沢
荒芳 千三郎	79	水ノ目沢
伊藤 俊子	83	上野
小橋 洋子	91	上野
林口 久成	96	東勝楽丁
澤原 久成	56	西勝楽町
藤原 久成	52	山谷川崎高屋
鈴木 久成	86	山谷川崎上野
草薨 久成	56	川原中道
藤原 久成	59	小勝田中川原
鈴木 久成	75	下延荒処
鈴木 久成	76	八割西ヶ沢
鈴木 久成	90	白岩上西野
鈴木 久成	79	蘭田家ノ東
鈴木 久成	70	蘭田西村
鈴木 久成	57	広久内舟場
鈴木 久成	74	上桧木内字西下戸沢
鈴木 久成	102	上桧木内字西下戸沢
鈴木 久成	84	桧木内字松葉
鈴木 久成	87	桧木内字松葉
鈴木 久成	84	桧木内字松葉
鈴木 久成	87	桧木内字久保
鈴木 久成	73	西明寺字荒町東
鈴木 久成	95	小山田字林崎
鈴木 久成	89	西荒井字熊野田

(1月届出分・敬称略)

1 木	献血(タカナギワンダーモール)
2 金	
3 土	
4 日	中里のカンデッコ上げなるか
5 月	母子手帳交付(田) 子ども開放日(角)
6 火	
7 水	なかよし教室(角)
8 木	1歳6ヶ月児健診 対象:H17 7~8月生(角)
9 金	1歳6ヶ月児・3歳児健診 (対象:H17 7~8月生/H15 7~8月生(西))
10 土	
11 日	
12 月	母子手帳交付(角)
13 火	乳児相談 対象:H18 3月・7月生(角)
14 水	ピッカブー赤ちゃん会(角館広域交流センター)
15 木	乳児健診 対象:H18 5~6月生/H18 10~11月生(神)
16 金	2歳6ヶ月児歯科健診 対象:H16 7~8月生(角)
17 土	
18 日	
19 月	母子手帳交付(西) 子ども開放日(角)
20 火	予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG(田))
21 水	
22 木	
23 金	乳児健診 対象:H18 6月・11月生(角)
24 土	
25 日	
26 月	母子手帳交付(角) 予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG(西))
27 火	乳児相談 対象:H18 8月生(角) 予防接種(三種混合・ポリオ生ワクチン・BCG(神))
28 水	予防接種(三種混合・BCG(角))
29 木	
30 金	
31 土	

【実施場所】(田)...仙北市田沢湖健康増進センター (角)...仙北市健康管理センター  
(西)...西木保健センター (神)...仙北市就業改善センター  
(松)...松木内地区公民館 (紙)...紙風船館 (西地)...西木地域センター

## 子育てクイズ ~絵本との出会い~



秋田県では親と子が最も親密な関係にある乳幼児期に絵本の読み聞かせを通して、味わい深い言葉の世界を楽しみながら心の触れあいを深め、子どもの情感を大切に育む事を願いとして、「読み聞かせ30(サンマル)運動」を推進しています。この30運動の意味は、一日のうち30分、語りかけるつもりで子どもに読み聞かせを・・・という事です。市でも乳児健診や乳児相談時に絵本の読み聞かせについて勧めています。

### \*絵本は赤ちゃんの心のおっぱい

お父さんやお母さんに抱っこされる温かさの中で、心を込めて語りかけてくれる言葉が大切です。大好きな人に抱っこされ、安心感の中でゆったりと絵本を読んでもらうこと、それは赤ちゃんにとってとても気持ちがいいものです。そんな時間をたっぷり持てた子どもは大きくなってからも人と語り合うことが嬉しくなると言われています。

### \*心のこもった語りかけ

赤ちゃんが生まれた瞬間から、お母さんは無意識に赤ちゃんに語りかけます。日常生活の中であやしたり、語りかけたり、ほめたり、しかったりひとりごとを言ったりする数々の言葉を聞いて、赤ちゃんは人間としての言葉を習得していきます。語り手の喜怒哀楽の感情や心を体得し人間らしい心を育てていきます。ですから心のこもった豊かな語りかけが大切なのです。

### \*絵本は豊かなことばの宝庫

絵本こそ身近にある宝物のような、美しい、豊かな創造力を育む言葉の一杯詰まった世界です。

### \*絵本の選びかた

たくさんの絵本の中からお気に入りを選ぶ時は  
ことばの美しさ、リズム感があるもの  
色・絵の美しいもの  
長く読み継がれているもの  
などが薦められています。図書館や書店の専門の人に意見を聞くのも良いですね。

「読み聞かせ」はあなたとお子さんの「声によるスキンシップ」です。絵本を開いて赤ちゃんとのひとときを楽しんでみてください。

# 仙北市の春の花情報

## 刺巻湿原 ミズバショウ



**開花時期** 4月上旬～下旬  
**場 所** 田沢湖刺巻

J R田沢湖線刺巻駅の近く、国道46号沿いのハンノキ林に囲まれた湿地帯約3ヘクタールにわたって、6万株ともいわれるミズバショウが咲き誇ります。木道が整備されておりミズバショウを間近で楽しむことが出来るほか、時期によってはザゼンソウやカタクリも一緒に見ることができます。国道沿いでこれだけのミズバショウの群生が見られるのは、非常に珍しいと言われています。また、ハンノキ林自体も希少な群落といわれています。

## 八津・鎌足 カタクリ

**開花時期** 4月中旬～下旬  
**場 所** 西木町八津・鎌足

秋田内陸線八津駅から徒歩5分の場所にある西明寺栗の栗園内に、約20haと国内最大級といわれるカタクリ群生地があります。発芽から開花まで7～10年かかると言われるカタクリが一斉に花開く様子は、まるで赤紫のジュウタンを敷き詰めたかのような美しさ。極めてまれですが、白色のカタクリも咲きます。花言葉は「初恋」恥じらう少女のようにうつむいて咲くカタクリは、山里の春の訪れを告げているかのようです。



## 武家屋敷のシダレザクラ 桜木内川のソメイヨシノ

**開花時期** 4月下旬～5月上旬  
**場 所** 角館町表町～東勝楽丁  
桜木内川堤



国の天然記念物にも指定されているシダレザクラは、1664年、京都の公家三条西家の娘が、佐竹北家二代目に輿入れする際に、嫁入り道具の中に入っていた苗木を親木としたものといわれ、300年以上の樹齢を誇ります。また、桜木内川堤のソメイヨシノは、昭和9年に天皇陛下のご誕生を記念して植樹されたもので、2キロに渡って続く桜並木は、さくら名所100選にも選ばれており、桜まつり期間中は、武家屋敷のシダレザクラとともにライトアップされ、幻想的な夜桜が演出されます。

